

— 大阪市立 野田中学校  
キャリア教育の取り組み —

「課題解決型学習」  
最終発表を行いました！

ファミリーマートは2015年より継続して野田中学校が取り組む「課題解決型学習」へ協力し、生徒の皆さんが取り組む課題の提供を行っています。

2016年度の課題解決型学習の集大成として、3月11日（土）最終発表が行われました。  
ファミリーマートの課題に取り組んだ3チームより、解決方法を提案いただき、最終発表を行いました。



優秀チームの表彰とファミリーマート社員による講評を行いました。

ファミリーマートの課題に4ヶ月間取り組みました！

ファミリーマートは2015年より継続して野田中学校が取り組む「課題解決型学習」へ協力し、生徒の皆さんが取り組む課題の提供を行っています。

2016年度は11月4日にファミリーマート関西第2ディストリクトの社員3名が先生として教壇に立ち、生徒の皆さんに知っていただきたい、ファミリーマートのビジネスモデルや店づくり、商品・サービスについて説明し、「もっと地域に愛される、なくてはならないファミリーマートを考えよう」という課題を提供する授業を行いました。



生徒の皆さんに課題提供を行った初回授業の様子

課題に取り組んだ3チームから課題解決の提案を受けました！

「Fun & Fresh」～地域に愛されるコンビニであるために～

チーム：二年一組



二年一組からは5つの案の提案がありました。

1. 薬を取り扱う
2. お客さまへのアンケートを実施する
3. 商品配置場所を工夫する
4. イートインスペースにテレビを設置する
5. 地域の名物とのコラボ商品を販売する

夜中は薬局が閉まっていて薬を買うことができないという自分たちが実施したアンケートで集めた声をもとにしたり、お客さまの声を取り入れ、地域の名物とのコラボ商品を考えるなど、「地域に根付いたファミリーマート」にするための取り組みを提案していただきました。



ファミラーの皆さんはターゲットを6歳～85歳に設定し、スマホの普及や高齢化社会という時代背景を鑑みた3案の提案がありました。

1. イートインスペースを年代問わず使用できるスペースに
2. チラシを作成し、アプリ情報やQRコードを掲載
3. 配達サービスを全国に拡大

こどもからお年寄りまで使用しやすいよう、イートインスペースに高さを調整できる椅子の設置や、お年寄りがコンビニでの買い物にどのような不便を感じているか、ターゲットの年代の立場に立って考えた提案がありました。



優秀賞

新たな人気商品を作る 「めっちゃうまい！！」新たな人気の新商品にむけて

チーム：ファミマとコンビニ野田中学生2年



ファミマとコンビニ野田中学生2年の皆さんは「今までにない商品やサービスがない」という課題を自ら設定し、自分たちで実施したアンケートをもとに解決方法を3案提案していただきました。

1. 回答者特典があるアンケートを実施
2. 商品の広告を作成する
3. 店舗を地域や客層に合わせたオリジナルの外見にする

アンケートを取るによるお店への効果など、課題解決方法の提案と、それに伴う効果について考察していました。

チームで協力して作成したオリジナルイラストを使用しわかりやすい提案となりました。

優秀チームが決定！保護者や1年生の皆さんの前で発表をしました！



ファミリーマート社員の評価によって「ファミマとコンビニ野田中学生2年」チームが優秀賞に決定！優秀チームは体育館で学年発表を行います。保護者や1年生も参加し、大勢の参加者が見守る中、代表として堂々としたプレゼンを行いました。

4ヶ月間の集大成となる最終発表では生徒の皆さんの大きく成長した姿に感銘を受けました。生徒の皆さんへ「コミュニケーションの大切さ」や「自分の意見を持つことの大切さ」に気付く機会を提供する中で、「中学生視点でのファミリーマート」について私たちも学ぶことができました。野田中学校の皆さん、ありがとうございました。



評価ポイント

1. テーマ・内容に沿っているか
2. チーム力
3. プレゼンテーション力



優秀チームはファミリーマート社員より表彰されました



課題に取り組んだ皆さんにクリアファイルをプレゼント！



優秀チームは保護者や1年生に向けてプレゼンを実施



沢山の方が見守る中、堂々とプレゼンをすることができました

ファミリーマートは、事業活動を通じて常にお客さま、地域社会、そして地球を幸せにする存在となることを目指します。